

2019ラグビーワールドカップの熊本誘致を支援する声明

2019年に日本で初めて開かれるラグビーワールドカップ（W杯）につきましては、日本が国際社会の中で存在感を高め、日本全体に希望をもたらす絶好の機会であり、開催を心待ちにしているところです。

このラグビーW杯の試合会場については、国内で数十ヶ所が候補地に手を挙げられ、今後公式プレゼンテーションを経て決定されると聞き及んでおります。

現在、当県においては、熊本県、熊本市、熊本県ラグビーフットボール協会を中心に結成された「ラグビーワールドカップ2019熊本招致委員会」が中心となり、ラグビーフォーラム等の開催や、招致に向けたパレードを熊本市中心商店街で実施するなど、招致に向けた市民の機運も非常に高まっているところであります。

熊本は九州の中心に位置し、様々な方面からアクセスしやすい地理的優位性ととも、阿蘇山、熊本城など観光資源にも大変恵まれているほか、九州新幹線全線開業を機に、官民一体となった温かいおもてなしの心が県民全体に浸透していること、そして、今や世界的に人気となった「くまモン」の存在もあり、「ふるさと暮らし希望地域ランキング」では全国5位にランキングされるなど全国的にも大変魅力的な地となっております。

さらには、国際試合の開催にふさわしい機能を整えた競技場（熊本県民総合運動公園陸上競技場「うまかな・よかなスタジアム」）を有しており、設備面でも九州トップクラスにあります。

以上のように全国に誇れる当地熊本において、ラグビーW杯の試合が開催されることは、ラグビー競技者やラグビーファンはもとより全世界に熊本をアピールできる絶好の機会でもあることから、地域の活性化にも大きく貢献するものと期待しております。

このようなことから、地元経済界を代表する熊本商工会議所としましても、県内全域の発展と未来を担う子どもたちに夢と希望を与えるために、当地熊本においてラグビーW杯の試合が開催されることを強く望みます。

平成26年9月25日

熊本商工会議所

会頭 田川 憲生